

けいけん

★ ディベートをしていく上で最も大切なものは \_\_\_\_\_ です。

【1】このルビの下に「けいけん」の漢字を書ける人ならば、**誰でもディベートができます！**  
逆に言って、日本人(例えば、必要に迫られてこれをご覧のあなた)が「ディベートが苦手だ」と思っているとするならば、おおよそ間違いなく「けいけん不足」が原因です。

この「けいけん」が、普通に生活している中ではいかに不足してしまうのかは、野球やサッカーと比較すれば一目瞭然です。下記の項目を御覧ください。

- 子どもの時に近所で、野球やサッカーを一度は体験したことがある人が、ある程度はいるでしょう。
- 学校の体育で、野球やサッカーをやったことがある人も、ある程度はいるでしょう。
- 上記2つの体験がない人でも、テレビで野球やサッカーの試合を見たことがある人が、結構いるでしょう。
- 野球やサッカーに興味がなく、試合の中継を見たことがない人でも、ニュースのスポーツコーナーで、野球やサッカーの結果について耳にしたことがない、という人は、ほとんどいないでしょう。

⇒「ディベートが行われた」結果等を耳にしたことがある人の人数は、野球やサッカーの結果について耳にしたことのある人に比べたら、圧倒的に少ないはずです。このような現状において、「どうしたら良いディベートができるのか？」と思ったとしても、参考となる情報に全く触れたことがなければ、より良いディベートができるはずがないだろう、と思うのです。繰り返しますが、**ディベートは、分かれば、誰もができるようになります。**

⇒同様に「**もっとディベートが上手になりたいのに…**」と悩んでいる方に不足しているのも「**良質な”けいけん”**」だと思われれます。**スキルを高める方法は「けいけん」でしかないのです！**

【2】何事においても、「**けいけん**」のためには「**時間**」と「**お金**」が**必要**です。

ですが、「時間」と「お金」が不足している場合には、「**頭**」を使いましょう。

# 上記の提言を最初に伺ったのは、ディベートフォーラム in 北海道(2005年)における、岡山洋一先生の発表でした。

そこで、「けいけん」が不足している方の場合には、まずは「**自分は多くを他人から吸収する必要がある**」という**謙虚な気持ち**を忘れないで下さい。

【3】「時間」と「お金」が不足している方には、ネットの活用を勧めます。

こちら「**ディベートの Stairs (階段)**」のサイトを、「**頭**」を使いながらご活用頂ければ幸いです(^\_^)/